

2021年7月20日

お取引先様 各位

白銅株式会社

日軽蒲原株式会社製品のJ I Sマーク表示一時取りやめに関するお知らせ

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日、日軽金アクト株式会社（以下、日軽金アクト）から、別添の通り日軽蒲原株式会社（販売元：日軽金アクト）製造の出荷製品について、J I Sマーク表示を自主的に一時取りやめるとの報告を受けました。

この報告を受けまして、日軽金アクト製品の弊社標準在庫品（アルミ管棒製品）の取り扱いについて下記の通り対応させていただきますので、お詫び申し上げますとともに、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. J I Sマーク表示の一時取りやめとなった不適切行為内容

- (1) J I Sマークをつけてはならない製品の現品票へのJ I Sマーク表示
- (2) J I S規定に基づいた引張試験片に対しての試験片形状、寸法の誤り
- (3) J I S規定に基づいた試験試料の採取本数に対しての誤り

2. 弊社の対応について

- (1) 本日日軽金アクトより不適切行為の対象となる製造ロット製品の連絡を受け、対象となる製造ロット製品の出荷止めの措置をとります。従いまして、今後出荷させて頂く製造ロット製品はJ I S規格を満たしております。
- (2) 日軽金アクトより、2021年7月20日以降購入する製品は、検査成績書の規格欄には規格番号でなく、「シャナイキカク」と表示されます。
- (3) 商品・品目サイズによっては、他社メーカー製品を在庫しておりますので、J I Sマーク表示製品がご必要の場合には、ご注文・お見積り時にご指定下さい。尚、在庫が無い場合にはご容赦下さい。
- (4) 過去に今回の対象商品を販売させて頂きましたお客様には営業担当者より早急に個別にご連絡をさせていただきます。

以上

2021年 7月 20日

白銅株式会社 御中

日軽金アクト株式会社
代表取締役社長
伊藤 嘉昭



日軽蒲原株式会社の JIS マーク表示の一時取りやめのお知らせとお詫び

貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの日本軽金属グループ工場における JIS 認証取消しや一時停止により、多大なるご迷惑をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

日本軽金属(株)名古屋工場での事象を受け弊社製造拠点内での独自調査、ならびに親会社の日本軽金属ホールディングス(株)において、5月17日付に設置した「JIS 認証違反調査委員会」による、『JIS 認証を受けている全拠点への JIS マーク表示製品に対する総点検』を実施している中で弊社製造拠点、日軽蒲原(株)においても不適切行為が発見されました。

これを受けて日軽蒲原(株)の出荷製品に対する JIS マークの表示を一時取りやめさせていただくことといたしました。

記

1. 不適切行為について

- 1) JIS マークをつけてはならない製品の現品票への JIS マーク表示
- 2) JIS 規定に基づいた引張試験片に対しての試験片形状、寸法の誤り
- 3) JIS 規定に基づいた試験試料の採取本数に対しての誤り

白銅様向けでは2)と3)の不適切行為に該当する製品がございます。

2. JIS マーク表示を一時取りやめにする対象について

該当製造拠点：日軽蒲原(株)

認証番号：JQ0308049

JIS 認証規格名称：

- ・ JIS H 4040 アルミニウム及びアルミニウム合金の棒及び線
- ・ JIS H 4080 アルミニウム及びアルミニウム合金の継目無管
- ・ JIS H 4100 アルミニウム及びアルミニウム合金の押出型材

3. 今後の対応について

JIS マーク表示の一時取りやめの日時：2021年7月19日(月)工場出荷明細より

7月19日に一般財団法人日本品質保証機構（JQA）へ報告を済ませており今後は指示に基づいて対応してまいります。

7月19日出荷品より一時的にJIS マーク表示製品として製造・販売はできませんが、JIS 規定に沿った試験、検査を実施し、品質、性能的にはJIS 規格を満たした製品をご提供させていただきます。

度重なる弊社グループ工場によるJIS 規定についての問題により貴社をはじめ多くの皆様にご迷惑をお掛けしておりますことを心より深くお詫び申し上げます。弊社では極めて重大な事象と受け止め抜本的な品質管理体制の見直しを実施し、信頼回復に向けて全力で取り組んで参ります。

以上